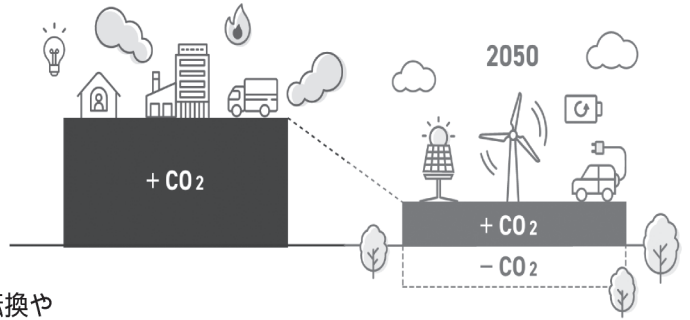


## カーボンニュートラルとは？ ～なぜ取り組みが必要なのか？

地球温暖化を背景に有史以降、地球の平均気温はすでに1℃上昇しました。このわずか1℃であっても海面上昇を引き起こし、昨今の異常気象や生態系への悪影響に繋がっているとされています。そのため、国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は、地球の温度上昇を1.5℃以内に抑えるため、2050年近辺までのカーボンニュートラルが必要と報告しています。

そこで政府は2030年度には、2013年度から比較してCO2排出量を46%削減、2050年にはCO2排出量の実質ゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、産業界に対し、再生可能エネルギーへの転換や省エネ化を推進するなど、CO2排出量の削減に向けた取り組みの推進を求めています。

「カーボンニュートラル」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。



# CO2排出量実質0はどう実現させるのか？ 「カーボンニュートラル」への取り組み方を支援します！

## 中小企業がなぜカーボンニュートラルに取り組まなければならないのか

企業がカーボンニュートラルに取り組む理由として、政府から求められていることはもちろんですが、それ以上に自社の周りの取引先から取り組みの要請を受けるためです。

大企業ではカーボンニュートラルの取り組みはすでに始まっており、取引先である中小企業にもその取り組みが求められ、取り組みを行わない企業はそのサプライチェーンの枠から外れる可能性があります。

しかし、取り組むことは企業にとってのメリットにもなります。カーボンニュートラルの取り組みを推進することで取引先からの信用・信頼を得ることの他に、エネルギーコストの削減、温室効果ガスの排出量を買取る「J-クレジット制度」の利用による収益化など様々あります。

八尾商工会議所ではカーボンニュートラルの取り組みについての  
相談対応・アドバイスを行っています。  
まずは気軽に相談から始めましょう。(裏面参照)

## まずはCO2の排出量を知ることから始めましょう！ チェックシートの活用ガイド

### ～日商二酸化炭素(CO2)チェックシート～

企業が事業活動の中で、どのくらいCO2を排出しているのかを把握し、対策を講じる場合、どこから着手すれば良いのかを検証するためのツールとしてCO2排出量チェックシートの活用が有効です。

※日商環境ナビからダウンロード可能 (ダウンロードURL: <http://eco.jcci.or.jp/checksheet>)



### 【活用するメリット】

- 手軽に入力できるよう見やすい画面表示、簡単にデータを蓄積できる
- CO2チェックシートでエネルギー使用量と料金のデータを「見える化」  
⇒その後、データを上書き保存するだけで、最新データに基づく自社の状況の「見える化」が可能
- 契約している電力会社別、電気を多く使う時間帯など利用形態を細かく設定可能
- LEDに照明設備を転換した場合のコスト削減効果やCO2排出削減量のシミュレーションが可能 他

2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500
ガス	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
合計	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500

電気やガスなどの使用量を入力するとCO2排出量を自動計算

裏面に相談申込フォームがあります

企業の疑問

こんな悩みはありませんか？

- ・なぜカーボンニュートラルに取り組む必要があるのか分からない
- ・カーボンニュートラルに取り組むたいが、何をすれば良いか分からない
- ・自社で効果が出る取り組み方法を知りたい
- ・カーボンニュートラルに取り組んでいるが、効果が出ているのか分からない
- ・時間やコストをかけることはできないが、取り組みたいと思っている

他

取り組みの流れの一例

- ①自社でCO2が排出される機器、設備等を把握する
- ②CO2の排出量を把握する
- ③CO2の排出量の多い機器、設備等で省エネ化できるものを検討・導入する
- ④取り組みを実施し、その結果を評価する
- ⑤評価した結果に基づき、取り組みを改善する

他

取組事例の一例

- ・空調の設定温度の調整（冷暖房時の省エネ温度設定）
- ・空調機のフィルターを月1回清掃
- ・水銀灯、蛍光灯をLED電球に転換
- ・空調室外機に日よけ設置
- ・ハイブリッド車への切替
- ・太陽光パネルの設置
- ・IoTを活用したCO2排出量の評価、分析
- ・再生可能エネルギーへの切替
- ・コンプレッサーのエア漏れ防止、吐出圧力の低減
- ・EMS（デマンド自動制御）導入による契約電力抑制
- ・使用している重油を都市ガスやLPGへ燃料転換
- ・バイオマスボイラーの設置

他

八尾商工会議所 総務部 業務課 行（送信先FAX 072-922-8828）

## カーボンニュートラル個別相談申込書

事業所名			
所在地	(〒 - )		
TEL	- -	FAX	- -
メール	@ (八尾商工会議所メールマガジン <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要)		
申込者名	(ふりがな) 氏名	部署	役職
相談内容			

※ご記入いただいた個人情報は、当セミナー運営に必要な範囲で利用させていただきます。また、八尾商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用することがあります。

お申込み  
お問い合わせ先

八尾商工会議所 総務部 業務課  
〒581-0006 大阪府八尾市清水町1-1-6  
TEL: 072-922-1181 FAX: 072-922-8828